

○インスペクターからのコメント (68回)

この道を通ってヒメボタルを観察してもらえば、森も傷まないし楽しんでいただけますから、やっぱり早くこの道をつくってほしいと思います。検証委員会の報告書も出ましたし、そろそろ次の段階に入る時期かな？と思いますね。



岡村
インスペクター

状況のはっきりしない中で進めていくというのは、非常に不安もありますが、逆に言えば考える時間が増えたということです。これまでやってきたことを淡々と進め、新たな課題についても我々のできることをどうしていくかということをしっかり見つめながら進めていきたいと思っています。



大竹
インスペクター

施工ワーキングも始まって8年経ちました。新しいメンバーも加わり、土木の視点で生物多様性のこんな発想をくっつけたらいけるんじゃないかというように、新しい知恵を一緒に出し合って良いものをつくれたらいいなと思います。



長谷川
インスペクター

◇今年度の活動について

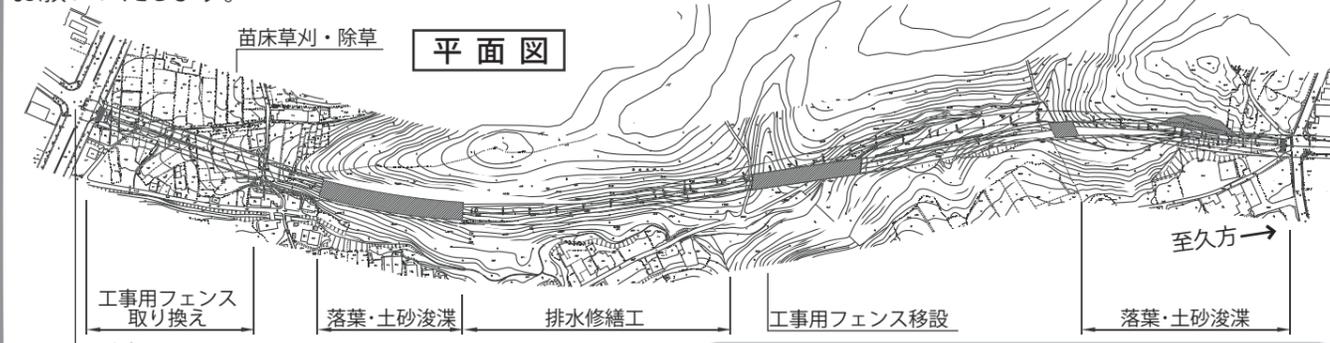
今年度も道路ぎわの植生回復を中心に、私たちが出来る活動を行っていくことを確認しました。また、昨年度の相生山緑地の道路建設に係る学術検証委員会で出された報告書を十分理解し、施工ワーキングとしていかに取り組んでいくかを考えていくことを確認しました。

課題について…



◇維持管理工事のお知らせ

工事現場を維持管理する業者が決まりましたので、お知らせします。この業務では、工事区域の維持管理を行います。作業中は、ご理解とご協力をお願いいたします。



工事名 市道弥富相生山線第4号防災施設管理工事
 工事期間 平成23年6月7日～平成23年9月30日
 工事内容 工事区域の維持管理

名古屋市天白土木事務所
 TEL 052-803-6644 FAX 052-805-1594
 整備係長 平手 利彦 / 担当者 倉田 三恵子
 株式会社 河内組
 TEL 052-901-3937 FAX 052-901-4126
 現場代理人 藤本 光伸

問い合わせ先

名古屋市 緑政土木局 道路建設部 道路建設課内「環境に配慮した道づくり」施工ワーキング事務局
 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
 電話:052-972-2873 FAX:052-972-4168
<http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/53-3-7-0-0-0-0-0-0-0.html>

「環境に配慮した道づくり」施工ワーキングだより 第54号

施工ワーキングのススメ



◇ヒメボタル調査の結果

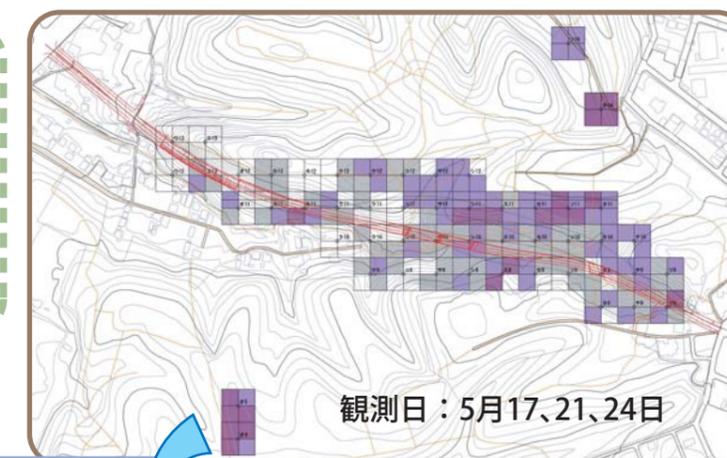
5月下旬から6月上旬にかけ合計4日間、今年度もヒメボタル分布調査を実施しました。

ヒメボタル分布調査の概要

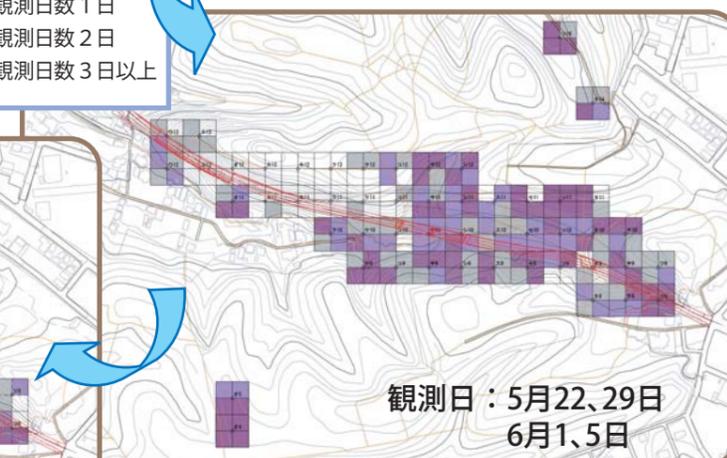
【調査方法】
 調査範囲を40mメッシュに区切り、各メッシュ内を30秒間観測して目視できたヒメボタルの数をカウントしました。
 【調査時間】
 夜10時～12時の2時間の間で行いました。

工事着手前の平成14年度から、ヒメボタル分布調査を継続しています。各観測ポイントにおいて、ヒメボタルが観測された日数を調査年度ごとに整理しました。代表して平成14年度、平成19年度（中期）及び平成23年度の観測日数を掲載しました。

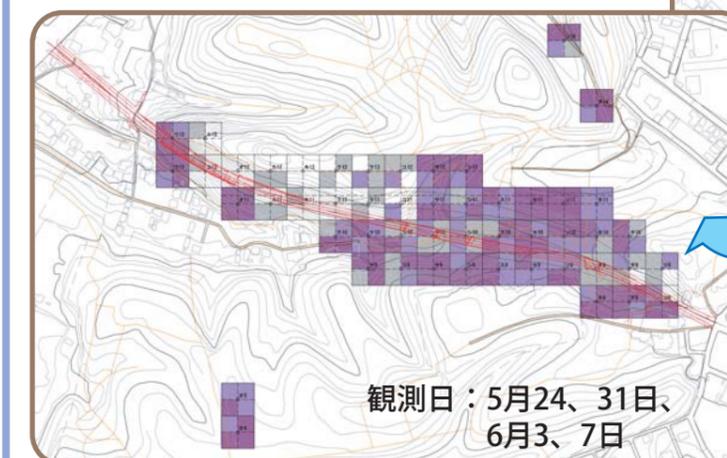
工事着手前：H14年度 観測日数



工事着手後1：H19年度 観測日数



工事着手後2：H23年度 観測日数



今年度は、ピーク日（6/3）に合計787匹観測されました。シェルター構造部でも最大92匹のヒメボタルが見られました。

○インスペクターからのコメント (7月10日)

大竹インスペクター
 10年間で色々な事が変化しています。自然は、思ったようにはいきません。これで十分だという調査などないのですから、今のような方法を継続していつ集積した結果から予測していくしかないと思います。

岡村インスペクター
 シェルターの上でもヒメボタルが見られたというのは、とても嬉しいことで、長い目で見ていかないと結果が出ないものだと感じました。ピーク予測はかなり正確に出せることが分かってきましたね。

藤田インスペクター
 専門家会のときは、ホタルの生息している所に道路が来ないように線形を変更しました。当時は、道路の北側に多く見られるとしていて、道路を少し南にふった経緯がありますが、間違っていないかなったようですね。

長谷川インスペクター
 道路によって、森全体からホタルが消えてしまうことはないだろうと、10年間やってきて推測出来るそうです。ホタルは、それぞれの場所で繁殖して生きているようなので、森全体を守っていかねばいけませんね。